

報道機関 各位

2024年4月12日

一般社団法人 日本画像医療システム工業会

2024 国際医用画像総合展(ITEM in JRC2024) JIRA 記者会見

本日はご多忙の中、「2024 国際医用画像総合展(ITEM in JRC2024) JIRA 記者会見」にご参集いただき、誠にありがとうございます。

一般社団法人 日本画像医療システム工業会(JIRA)一同、感謝申し上げます。

おかげさまで、今回の ITEM in JRC2024 は、出展企業数 146 社(昨年 143 社)、出展面積 8,567 m²(昨年 8,374 m²)となり、入場者数も昨年の 17,064 名を上回ることが期待されております。

「JIRA 画像医療システム産業ビジョン 2030」について

本日、JIRA は「JIRA 画像医療システム産業ビジョン 2030」を公開致しました。

2030 年に画像医療システム産業がめざす 5 つのビジョン

1. JIRA 産業の振興と関連領域との連携強化
2. 【データが変える医療】の実現に向けた環境整備
3. 医療機器に即した法規制、保険制度の実現
4. グローバル市場での競争力の強化
5. 持続可能な医療を提供する産業構築

の実現に向け、JIRA の活動に取り組んでまいります。

「2024 年度 JIRA 活動基本方針」について

「JIRA 画像医療システム産業ビジョン 2030」を基に次頁の図の通り「2024 年度 JIRA 活動基本方針」を策定致しました。

画像医療システム産業を取り巻く事業環境・社会ニーズが急速な変化を続ける中、2024 年度の JIRA 活動基本方針として、3 つの重要課題

- 技術の進展や医療現場のニーズを踏まえた将来の医療現場への貢献
(診断支援技術の適用拡大、人工知能の市販後性能の維持・向上の仕組み構築など)
- 会員企業の開発意欲を促進する環境整備
(保険償還における予見性の確保、医療データ利活用、海外法規制対応など)
- 環境変化に伴う共通課題に対する会員企業への支援
(部材調達、物流、脱炭素等環境負荷の低減、情報提供、相談窓口、人材育成など)

を掲げ、JIRA の活動を推進してまいります。

加えて、JIRA 活動の根幹である基盤活動にも継続的に取り組んでまいります。

最後に、今回の ITEM において JIRA は会場内にて「JIRA ステージ企画」、ITEM-WEB2024 内で「JIRA Webinar」を行っております。

JIRA ステージ企画では、会場のはぼ中央に JIRA ステージを設営し、「特定テーマ:AI, DX」と「企業プロモーション」のプレゼンを実施いたします。タイムスケジュールをご確認の上、お立ち寄りください。

また、ITEM-WEB2024 内の JIRA Webinar では、JIRA の部会・委員会から、関連トピックスをショートビデオでご紹介しております。ぜひご覧ください。

以上

2024 年度 JIRA 活動基本方針

